# プログラミング応用 第1回レポート

提出日: 10/27(金)

**学籍番号**: 15302114

氏名: 山下 尚人

# (1)ポインタ演算のテスト 1

コード

```
1 #include <stdio.h>
2 /*ポインタ演算子のテスト1*/
4 int main(void){
       char base = "a";
5
       int i;
 6
 7
       char *p=&base;
      for (i=0; i<5; i++){
9
10
           printf("%p\n", p+i);
11
       printf("size = %d\n", sizeof(char));
12
13
14
       return 0;
15 }
```

# 実行結果

0x7fff5667cacb

0x7fff5667cacc

0x7fff5667cacd

0x7fff5667cace

0x7fff5667cacf

size = 1

# 考察

出力最後の行より、char型のメモリ上でのサイズは 1[B]。 出力の  $1\sim5$  行目より、char型のポインタ p に 1 ずつ足していくと、メモリ上でも 1[B]ずつ増えている。

# (2) ポインタ演算のテスト 2

コード

```
1 #include <stdio.h>
2 /*ポインタ演算子のテスト2*/
 4 int main(void){
 5
       int base = "a";
 6
       int i;
       int *p=&base;
 7
 8
       for (i=0; i<5; i++){
 9
           printf("%p\n", p+i);
10
11
       printf("size = %d\n", sizeof(int));
12
13
14
      return 0;
15 }
```

# 実行結果

0x7fff5e670aa8

0x7fff5e670aac

0x7fff5e670ab0

0x7fff5e670ab4

0x7fff5e670ab8

size = 4

### 考察

出力最後の行より、int 型のメモリ上でのサイズは 4[B]。 出力の  $1\sim5$  行目より、int 型のポインタ p に 1 ずつ足していくと、メモリ上でも 4[B] ずつ増えている。

# (3) ポインタ演算のテスト 演算子による違い

コード

```
1 #include <stdio.h>
   /*ポインタ演算子のテスト 演算子による違い*/
 4
   int main(void){
 5
       int base = -4;
 6
       int i;
 7
       int *p=&base;
       for (i=0; i<5; i++){
 9
           printf("%p\n", p);
10
11
           p += 3;
12
       printf("size = %d\n", sizeof(int));
13
14
15
       return 0;
16 }
```

# 実行結果

0x7fff4fdbfac8

0x7fff4fdbfad4

0x7fff4fdbfae0

0x7fff4fdbfaec

0x7fff4fdbfaf8

size = 4

# 考察

出力最後の行より、int型のメモリ上でのサイズは 4[B]。

出力の  $1\sim5$  行目より、int 型のポインタ p に 3 ずつ足していった場合、メモリ上でも  $4\times3=12[B]$  ずつ増えている。

# (4) ポインタどうしの演算

コード

```
1 #include <stdio.h>
 2 /*ポインタどうしの演算*/
 3
 4 int main(void){
 5
       int a[10];
 6
       int *a1, *a2, *a3;
 7
       a1 = a;
9
       a2 = &a[5];
       a3 = a1 + 7;
10
11
        printf("a2 - a1 = %p\n", a2-a1);
12
       printf("a3 - a1 = %p\n", a3-a1);
13
       printf("a3 - a2 = %p\n", a3-a2);
14
15
16
       return 0;
17 }
```

# 実行結果

a2 - a1 = 0x5 a3 - a1 = 0x7a3 - a2 = 0x2

### 考察

出力結果は、a1~a3のそれぞれのアドレスが int 型のサイズで、どれだけ離れているかを表している。

変数 a1 には配列の先頭のアドレス。

変数 a2 には配列の6番目のアドレス。

変数 a1 には配列の先頭から7つ離れたアドレス。

がそれぞれ格納されている。